

LAMP® 調整付棚受けシステムVT型

棚受取付金具 ガラス棚板用 VT-G685 施工説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- 壁面を利用したハンギングディスプレイシステムの棚受金具です。
- ガラス棚板の角度を調整できます。

仕様

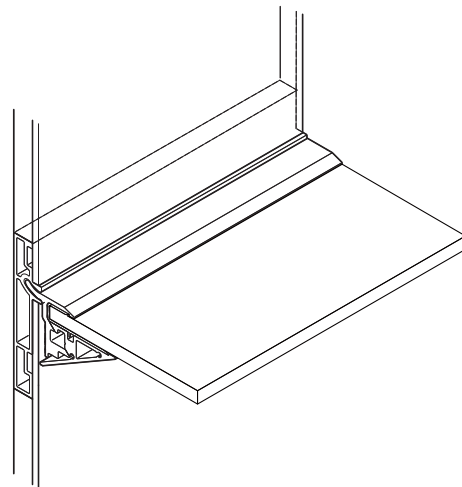
(単位：mm)

ガラス厚	最大奥行	最大幅	耐荷重N(kgf)※
8	270	890	98(10)

※棚板の中心における荷重です。(棚板の質量を含む)

使用温度範囲：0°～40℃

使用湿度範囲：90%以下



正しく安全に施工していただくために

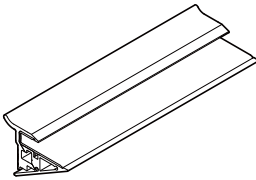

図記号の意味



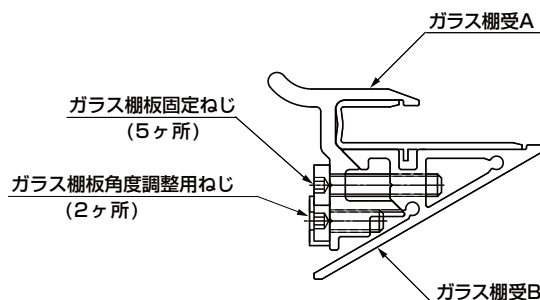
注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- ❗ 本製品は屋内用(一般居室、リビング用)です。屋外や水のかかる場所には使用しないでください。
- ❌ 本製品は、調整付棚受システムVT型以外への取り付けはできません。
- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、鉛直を必ず守ってください。
- ❗ 本製品は、棚を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性を確認いただくと共に、棚事態の安全に関わる使用者への注意喚起も行ってください。
- ❌ 棚の下に人が入らないようにしてください。棚板を跳ね上げて落としてしまうおそれがあります。
- ❗ ねじの緩み等、異常がないか定期的に点検し、増し締めしてください。(お使い始めから1ヶ月、6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください。)

部品一覧

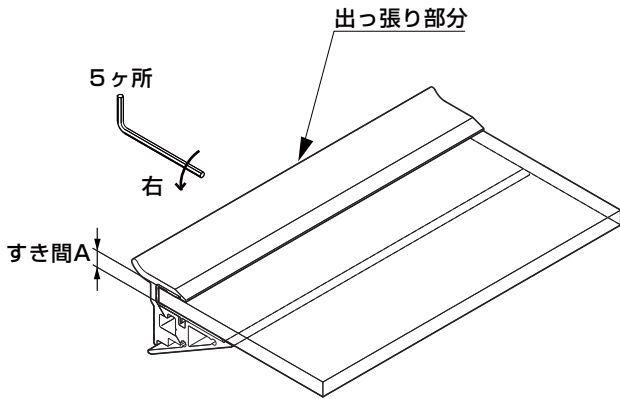
棚受取付金具 ガラス棚板用 VT-G685	エンドキャップ (左右各1ヶ)
 1ヶ	 2ヶ

金具断面図



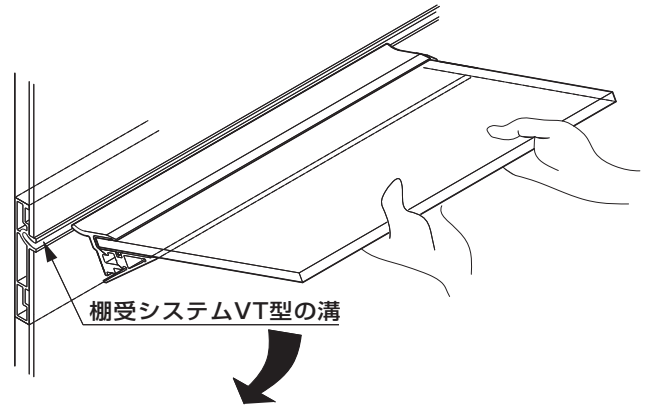
1 棚板の組立て

- 【1】 ガラス棚板をガラス棚受Aに挿入する。
- 【2】 六角レンチを右に回して、ガラス棚板を固定する。
(左に回すと、すき間Aは狭まる)



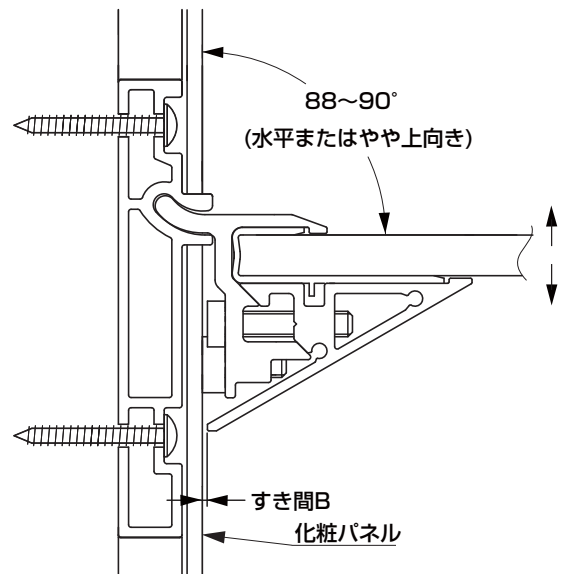
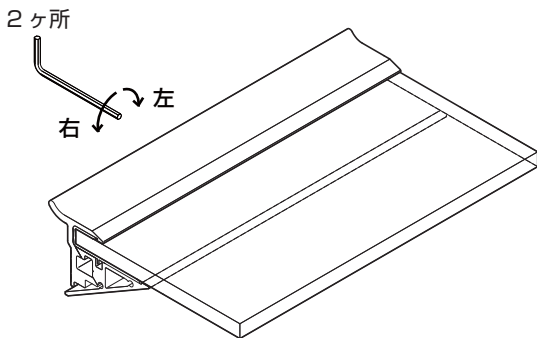
2 棚板の取付け

- 棚板を両手で斜めに持ち、出っ張り部分を棚受システムVT型の溝に差し込み、水平になるまでゆっくりおろす。



3 棚板の角度調整

- 【1】 角度調整が必要なときは、手順2の逆の要領で棚板を外す。
- 【2】 ガラス棚板角度調整ねじを左に回すと、棚板の先が上がるので、棚板が水平またはやや上向きに傾き、右側のすき間Bが均一になるよう調整する。



本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせいたします。

電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録

※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)

http://www.sugatsune.co.jp/

2018.09 0526-3